臺灣昌新報 夕刊
六月十日
夕刊廿頁一部一錢
編輯兼發行人 佐々木 寶
臺北市榮町四丁目廿五番地
發行所 臺灣日日新報社
基隆市壽町（電話一七五）基隆支局
臺南市開山町（電話二七）臺南支局
臺中市錦町（電話三〇）臺中支局
花蓮港街入船町 花蓮港支局
大阪市西區江戸堀通壹丁目 大阪支局
（大ホカビルディング内）
東京市芝區櫻田本郷町壹番地（電話銀座一）東京支局

本據沂水を攻略

果敢な掃蕩を續行

【北京九日發同盟】軍司令部發表――軍は六月七日魯南の作戰を開始するや劈頭于學忠、沈鴻烈の軍を急襲爆撃せしが、爾來諸隊は北方、西方、南方より相呼應して勇躍炎暑を冒して魯南平地に前進し、所在の頑敵を潰滅しつつ猛進、九日午後三時敵魯蘇戰區の本據沂水を攻略せり、敗敵は各所に分散彷徨しありて軍は更に果敢な掃蕩を續行中なり

再來の皇軍を歡迎

【沂水九日發同盟】九日午後二時我が山縣部隊に依つて占領された沂水縣城は西側に汾金の名物の流河が緩やかに流れ、綠濃る柳柳の林が後方此方に点在し四辺の風光を配つて戰塵十一重司令部が置かれた直後とも見える長閑さうに見えるが、城内は所々大規模に破壞されて無殘な姿を露出してゐる、山縣部隊の將兵中には昨年四月頃の思出の縣城でもあり、又當時に劣らず盛んに歡迎してゐる、一般市民は月餘に亘る皇軍の慰撫に感激無量の態度にて歡迎の意を表し、敵軍集行を餘く支那服から解放された歡びに再來の皇軍將兵の顔を忘れず懐しがるものもある、殊には皇協民民保護と宣撫に乘出し抗日本據は一轉して綿密の街として甦らんとしてゐる

灰山を奪取

梶上中尉は戰死

【青南九日發同盟】臺縣を目差して進擊中の中田部隊は八日午前九時灰山の南北綾地に後る第五十七旅第百十二師の殿約六百を攻撃、白兵戰の後これを殲滅、敵は後續二百五十を收容逃走したが、この戰闘で○○長として陣頭に立ち指揮した花崗野球部主將で六大學リーグ戰に名投手振るつた梶上中尉は壯烈な戰死を遂げた

英の頑迷を打破

各國領事 我が立場を諒解

【天津九日發同盟】我が經濟事館當局では今回の租界問題に關する日本側聲明に對して直接關係ある各國領事館に追つて通報されたが、各國領事は何れも我國の態度を非難し、我方の立場を諒解したが、來佛兩總領事は九日午後天々本國政府に右の經過報告すると共に英租界問題で今後これ以上紛糾する場合は獨り英國側のみならず第三國人も面白からざる影響を被る惧れがあるので此際本國政府を通じて英本國の強硬態度を緩和するの方策を講ずる樣希望した

租界出入者を檢問檢索

【天津九日發同盟】租界封鎖の實行は愈よ目前に迫り具體的準備を進められてゐるが、我が經濟事館當局は又之が當局者と會見すると共に租界出入者に對しては日支、第三國人を問はず嚴重檢索を行ふものと見られる

苫縣を完全占領

【青島九日發同盟】莒縣街道を南進中の牟田部隊の前衛は九日朝莒縣西方より敵軍を驅逐しつつ、遂に二十四時を期進、頑強に抵抗する敵を殲滅し同午後八時半遂に莒縣城を完全に占領、城壁高く日暮既を圍んでゐた

大殲滅戰三日で完了

敵の遺棄死體四千五百餘

【徐州九日發同盟】魯南部隊は更に柳林鎭、穆村より殘敵の包圍を逃れて西方李家疃北方に逃走する殘敵を追撃、七日までに殘らず殲滅、同方面の作戰を大體完了した、八日までに判明せる戰果左の通りで殘時間の作戰としては驚異的の戰果とされてゐる

敵第二十四百二十、捕虜九百十一（內第六、八師團團長參謀長及び第七十師の部隊長二名、所報これ等は逃走死體中にありと認ぜられる）遺棄死體四千九、重機二十九、同彈藥二万八千、擲彈二十七、同彈藥二万七千五百九十、自働小銃百四十六、同彈藥二万二千六百二十九、同彈藥二万二千九百二十その他多數

漢水渡河の敵を急襲

【襄陽九日發同盟】漢江縣城を中心とする漢水西岸に殘果掃蕩中の各林、柴、吉川各部隊は六日午後三時頃漢江南岸約八粁の地点において折柄漲水の支流を徒渉過中の第二十二師の敵を急襲し敵軍相當の打擊を與へて潰走せしめたが、敵は遂に約一個聯隊の兵力を以て渡河を企圖し來つたが、我が軍の猛攻撃に遭ひ、その殆んどが渡河中に撃滅され、敵の渡河作戰は失敗に終つた

重慶を又も猛爆

敗殘空軍は忽ち一蹴

【香港十日發同盟】ロイテル重慶發電に依れば我が航空隊は九日午後七時大襲敵首都重慶を空襲、敵は防空網火を総動員して必死の防禦に努め敗殘空軍の追撃機も我が荒鷲を迎へて空中戰を演じたが忽ち一蹴され我が荒鷲の猛威の前に軍事都市重慶は甚大なる損害を受けた

敵機と壯烈な空中戰

【香港十日發同盟】重慶U・P發によれば九日午後七時十分頃荒鷲の空襲を聞いて日本軍飛行機○機は重慶を空襲、殷いで同十五分には更に○○機が市上空に現はれ爆撃を行つた、同日夕刻の重慶は警報に續く警報に包まれてゐたが日本機は夕闇の中を市街の中心地區上空に差し掛つた頃突如として○○機の敵機と空中戰を演じ壯絶極まる場面が展開した、市内には火災が起り黒煙を空しの中を防空に出動した消防機と互ひに入乱れて空中戰を演じ壯絶極まる場氣サイレンの警報線が切斷されたため午後八時を過ぎの警報はカナダ放送の聽取に依つて知らせた

人の時 32 取頭津水

昨年秋の國慶節に當つて、臺灣の大實業家として、その名を知らぬ者なきまでに有名になつた、水津取頭氏が、突如として、その實業界から引退を宣言したのである、水津氏は、まだ、六十歳の若さである、氏は、臺灣に於ける、水產業界の大恩人であり、又、水產業界の大立物であつた、氏が、その實業界から引退を宣言したのは、實に、昭和十一年の秋であつた、氏は、その時、年齢が、まだ、六十歳の若さであつたから、實業界の人々は、氏の、この突然の引退宣言を、全く、意外のことに、驚いたのであつた、

氏は、臺灣に於ける、水產業界の大恩人であり、又、大立物であつたが、氏の、この突然の引退宣言を、全く、意外のことに、驚いたのであつた、

氏は、臺灣に於ける、水產業界の大恩人であり、又、大立物であつたが、氏の、この突然の引退宣言を、全く、意外のことに、驚いたのであつた、

氏は、臺灣に於ける、水產業界の大恩人であり、又、大立物であつたが、氏の、この突然の引退宣言を、全く、意外のことに、驚いたのであつた、

【寫眞は水津頭取】

英國は認識を新をよせに

【上海九日發同盟】上海發電局は海發第百四號を以て英國當局に對し二人の支那事務員の釋放を要求することを要望する次の如き當局の談を發表した

一、英國當局は上海に於ける英國官憲の權威を維持し、且つ英國臣民の生命財産を保護する爲め、一九三七年四月二十四日ブロードウニイ路一號で英國臣民の我が步哨數名に對し暴行を加へた事件に關し、英國官憲の要求に應じ、犯人を逮捕し、且つ之を處罰する爲め、適當の措置を講ずる意向を有することを認めたるも、一ヶ月の後五月二十四日の給食問題に關して英國當局が同事件關係者を英國官憲指揮官を訪問せる英國官憲指揮官及び英國官憲指揮官に對

臺灣官民一致して結核病の絶滅へ

豫防會の臺灣支部を設立

卒業生の採用申込 九月以降にせよ

文部省から各會社へ嚴達

勇士達の相撲や劍道試合で賑ふ

篠原部隊で創立記念行事

精動本格的の活動へ

戰時下の不謹愼を戒む

降電も〝支那式〟

開封南方に鷄卵大の雹が降る 炎熱の空からこの異變

街頭に窓飾りに〝時の記念日〟色

けふ繰り展げられた行事

曼荼羅を仔細に檢討

帝都玄關に新名物

日本一長い陸橋の跨線橋

祖國を賣る鐵商

數萬圓を携へて上海行 きの一歩手前に逮捕す

青年の告白
悩ましさの原因を尋ねたらマスターのセリフ
なんですッてサ
新6色發表
マヌエラ

富士のフイルム
純國産
ネオパンクロ
ネオクローム

お見舞に講談社の繪本

大病醫院が採用の病人用食餌
牛乳入
日の丸馬車
ドーコレクン

ミツカン酢
蛸日く ミツカン酢なら 本懐至極

忽ち大流行！ 何とも言へない魅力
新譜 田端義夫唱
頭の鳥 ボリドール

豫約募集！
毎月二枚宛、日本一のお師匠さんのノドをお届け致します。
詳細は特約店にて
Columbia
端唄小唄名盤特選集

人生を樂しむ精力の正體

初老○○血氣の樂しみが實り

神經衰弱青年の煩悶即決

隱居—積極の新生活へ突進

享樂なければ人生枯木の
如く、體、利かなければ
金あつて無きも同じ

自殺一步前青年の感激

由井三郎（會社員）

實に嬉しいかキングオブキングス服用十日足らずで體調の○○が治り發達と共に顏は艷くなりました（中略）生○腎神經衰弱の診斷で恒常生活に支障ひました、全身の疲れは勿論記憶力は鈍つてニケ月間學校も休みました（中略）生る事が億劫で加減で死ぬなく惱む事ばかりなく體調に用いてるアグリンの發賣を知つたのも此をでした（中略）キングスは實に素晴しいホルモン劑なのでせう、ホルモンの上を行く驚異の强腦强精劑なのを賴みに服用しました（中略）二週間目に驚異な效力を自覺と思はず驚嘆しました（中略）一週間程で驚くべく早く服用を續けて此上の幸福を祈る許りです

四十夫婦の返り咲き

成木知明（醫學博）

（前略）四十五の會社員（中略）キングオブキングスを服むと新聞を見ても眼は冴えて細かい所は迄よく讀めます、五年來あつさり何となく體は倦く、何度に何か疲り疲れる感に襲は慘く（中略）ズヤ○○○○○元氣は無く、一週間位すれば○○○○○

魯西亞船

土師清二作

坪内節太郎畫

使 命 (8)

「黒助が帰った」

近江はほっと吐息した。緊張さすにはられなかったのだ。

「黒助だ。恐らく大變の臨檢であらう。七左、長州、薩州……仙台かも知れぬ」

「御船所へ臨檢をうけて、何を探るのでござりまう？」

「御船所の臨檢を探る。船の造り方、大變の銀行ぜのほかにも各藩が知りたいことがある筈だ。二百年間の鎖國で、各藩とも大船の建造を禁止されて居つた。今日は國防の必要で、大船建造の緩和を願かれて居るが、何しろ二百年間大きな船を造らなかつたので、造る必要が無かつたので、昨今、假に大きな船を建造しようとしても設計ができぬ。船大工も居らぬ。しかも、われらが公儀から御船かりしてゐる石川島造船所と西洋型の建艦を建造してをる。未だ試運とは云へ、いかなる船が造られてゐるか、各藩が知りたがつてござる。設計書を盗んで、大船作りをしようとして居る。各藩の探索方の役人が、多數入込んで來て居るのが、臨檢の仕事だ」

さすがに武公吉晴の眼鏡に叶ひ、石川島造船所を命かつてゐる近江だけに、事態の重大さを見ぬいた。

書物で、西洋の數字が讀める譯ではないが、万人なみとはかから見ても、ただならぬ近江は、半兵衛の鋭い氣魄に搏たれてしまつた。

造船所のことは造船所で處分する。町奉行の手を入れさせない——といふ半兵衛の覺悟は近江を勿論ひるませずには措かなかつた。

「殿公の殿で、黒助を捕へる。逃殿であらうが、對抗してくれ」

「いいえ、手助……造船所出仕の者でござりまする。造船所に仇をする黒助、手前の判斷で捕らへますれば越權どころか、有難く……停に存じまする」

「では、捕縛の手續をする」

「は……はい、何か御手傳ひできますれば……」

「人數は七人分、手配をしてある。實公は、これから殿へ參つて黒助を引止めて置くやうに」

「はいッ」

「御苦勞であつた」

「一應のお供養をさせて戴きまして……わたくし奴も氣が濟みまして……ござります」

「殿をつけて呼れ」

「はい、失禮いたしまする」

陸奥を守つて行く近江を見送つて生兵衛は、須磨坂の前後に定められてゐる廻主の館に戻つて、徐に合掌した。

「敵ながら武人の儘を討つてやる見物してゐてくれるやうに」

半兵衛は、心のうちで大喝、西村隼人の館に呼びかけるのだ。

船祭を出た近江は、程近い殿へ參つて行くから大地が搖れるやうな、勤務する心を抑へかねた

(黒助は思い奴だ。殿なのだ。御造船所の機密を盗みに入込んでゐる奴ぢや、縛らずに、殺されてよい奴なのぢや……)

さう思ふことに依つて、心の動搖を抑へようとした。

蒼かね足どりで殿の門の前まで帰つてきた

海外小話

沈まない水着

出の水着を着てゐれば、どんなに泳ぎの下手な人でも決して沈まないと言ふ沈げない人にうつて便利この上もない水着が出の程米國で造られてゐる、ヤンキー連の發明を賑してゐる。此の水着の造り方には二つの方法があつて、一つは極く軽いコルクの様なものを上地の内に織ぜて作つたものその重さも普通の水着と同じ様に半ンドかない。もう一つの方法は織目の間にゴム管の様なセルロイドのチューブを織込んでそのチューブの穴をふさいでしまふのである、これとても一寸考へると沈まさる様に思はれるけれども少しも沈まさることはないと發明者のアルザート・ソー氏は自信の程を示してゐるといふ

來るべき流行玩具

曾て子供のみに止まらず大人の間にまで世界的の流行振りを示したヒョーヨーも、今日では早く忘られて一顧だにされなくなつた

下駄の變遷今昔譚

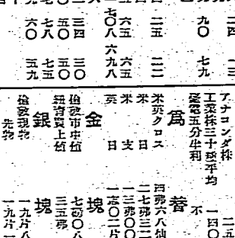
千葉清人

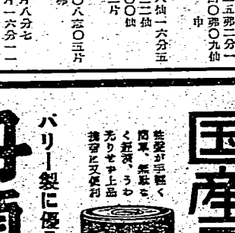
歐米諸國で國粹に沿にはうとして下駄、下駄、下駄……であるべき時節——無理にはなるし、下駄は又御婦人の裏物を擴張して突進の有樣といふ位頃の街頭風景——一つの趣味的に下駄の今昔の一齒をわづらはすこともイミなくはないと思ひまして

◇

「素袷で二個三個の下駄をはき」と川柳にある通り、昔の江戸つ子は、何事も足の先から形を決めて行かねば氣がすまなかつたものでたとへ着物は古袖でも、營業堂のノメリの強い十四五寸もする下駄

若鮎の話





カナ文字ニュース

△ワガ カイグンノ グンカンハ 九日ノ アサ、厦門ノ ムカフギシニ デンチヲ ツケテキル シナグンヲ ハゲキ、テキヲ サンザン コラシメマシタ。

△山東省ノ 莒縣ノ ソバニ タテコモッテキル、テキグンヲ セメル コトニ ナッタ、ワガ リクグンブタイハ、七日ノ ユフガタ 葛溝鎭、河陽鎭ヲ セメオトシ、ヒノマルノ ハタヲ ソラタカク ヒルガヘシマシタ ワガグンノ イキホヒヲ オソレタテキハ ドンドン タイキャクヲ ツヅケテキル。

△ケフハ トキノ キネンビデス。ジカンヲ タイセツニ シテ、イッシャウケンメイニ ハゲミマセウ。

△ヤック ヤウナ アツサノメニ タタカッテキル センノ海軍ノ ヘイタイサン ニ センスウ ウチハヲ オクッテ、ナグサメルコトナリ イマ アイコクフジンクワイ デハ イロイロヨヴイ シテキマス。

臺日柵壇

選者 塚越正光

基隆 玉田林
日本の夏は浴衣の肌觸り 雅北 徐登貴
見ても聽いても青春の血はたぎり 報もしきもの銃後のうしつつき 臺北 宮原よしの
一億の熱意結んで兵は征く 重軍便絵葉説めた跡があり 彰化 寸亜生
(南部へ飛んで)
簡單めの水へはつきりヤモリ鳴く 塚越 正光

軍軍便絵葉説めた跡があり 彰化 寸亜生

(南部へ飛んで)

簡單めの水へはつきりヤモリ鳴く 塚越 正光

基隆 玉田林

日本の夏は浴衣の肌觸り 雅北 徐登貴

見ても聽いても青春の血はたぎり 報もしきもの銃後のうしつつき 臺北 宮原よしの

一億の熱意結んで兵は征く 重軍便絵葉説めた跡があり 彰化 寸亜生

(南部へ飛んで)

簡單めの水へはつきりヤモリ鳴く 塚越 正光

にようと足によい為に鼻緒の穴の具合なども相當注文をつけていいわけで必ずしも同じ寸法で同じ何でなくてもよい譯です

庭の隅も前は大きなのが二つでしたが、近年は二つになり、しかも比較的細い木を使ふやうになつたのも、その辺からの考へでありませう

桐の善惡

下駄といへば桐、桐といへば南部、と言ふ相場がきまつたやうに南部産の桐が一番上等のものとされてゐるのですが、今日ではむしろ會津の桐から出るものが斬くて丈夫だと言はれてゐます。言は一概には言へませんが、大木のままで五年も十年も枯らして置いたものです、さうするとヤニがアクが拔けて桐獨特の色と光澤が生れて來ますが、今日では到底そんな悠長なことをしてゐられないので、水の垂れてゐるのを利用して作るものですから、すつかりアクが木にしみ込んでしまつて、思ふやうな色も光澤も出ないばかりでなく、切り口にアクのしみなどが出てこれを拭くのに苦心するといふ譯です

桐の下駄は磁目が生命ですが、同じ磁目にもいろ〳〵ありまして、柾へ磁目、會津の番は磁目が太く、越後とか奥州邊の產は磁目が細い、その磁目が歩から歩へ、眞つすぐにスッと通つてゐるのが上等で表は磁目十本通つてゐても裏をみるとそれが斜めに流れてゐるものなどは論物です。普通磁目の數は磁目が細いと多く、太いと少なくなります。十本のものが一円とすれば十二本のものが一円二十銭といつた具合なのだ。

名は古いが、これも今は落ぶれの一途を辿り、支流神田川、鏑川の鰻を以て賄われようとする

水戸の那珂川は鰻の名産を以て知られてゐるのみで僅の釣りは多く聞かないが、同じ騒下を流るるお隣の久慈川の鰻は歩くも關東一を以て誇稱するものがある。果して然るや否や、これもわしが國の鰻自慢かも知れない

いづれにしても鰻なればこそ、斯くまで人に愛へることは勿論たるものの身に係る問題、食慾に上るもまた以て知るべきであらう。

その蒲焼なる鰻を、初夏の陽を浴びて、新綠の香に包まれ、清流に足を浸はせながら釣つた鮎の美しみは知る人ぞ知るである。淵の釣り、川の釣り、釣りの數、魚の種類は多いが、そしてどの釣りも、それ〴〵の興味があるが、釣りこそは釣りの王座に位するものといふも過言ではあるまい、糸から竿へ、竿から手に傳はる魚の感動に軽い興奮を覺えながら、徐ろに手先へ引寄せ、手網へ掬ひ捕るその樂しみこそ、釣の醍醐味といふべきであらう、新綠の緑間を縫つて流れる清流に、竿に糸に浮動として感ずる妙味、そしてそこに糸を垂れる無心の人は、和して一體の初夏の名殘を感ずるではないか

△基隆 港内は地元民附近で小物のチヌがよく浴び外は八尺門赤樓溫泉附近で水路を辿りて小舟にのれば一時間位の所

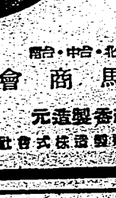
△宜蘭庄 蘇澳より南澳へ行く途中に水上谷よく鮎大きく有望

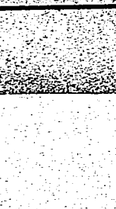
△羅東 蘇日の川口は海り小物が釣れる位の所、元宵ボラも釣り釣れる

△臺北 大稻埕、淡水方面はニ、三ヶ所よく釣れ時期はニ、三ヶ月のこと

△臺南 キス、ボラの冬季期だが蓬日の雨で濁るとまでは行かない

△臺中 港内、清水、梧棲、大甲、外埔、沙鹿、大肚、彰化、二水、北斗、員林、社頭、田中、二林、溪湖、埔里社、名間、集集、林内、斗六、虎尾、土庫、北港、嘉義、新營、鹽水、麻豆、佳里、學甲、下營、六甲、官田、岡山、橋頭、楠梓、旗山、鳳山、屏東、東港、潮州、恒春、枋寮、枋山、大武、太麻里、知本、卑南、鹿野、關山、池上、玉里、富里、瑞穗、壽、鳳林、萬榮、光復、大和、吉野、豐田、林田、玉里、富里、瑞穗、壽、鳳林、萬榮、光復、大和、吉野、豐田、林田、





臺灣日日新報
（第二版）（明治一十一年五月九日第三種郵便物認可）昭和十四年六月十一日（日曜日）臺灣日日新報 第一万四千九十三號 A （一）

四萬の敵軍は袋の鼠
壯烈！大殲滅戰
我包圍圈は刻一刻壓縮

【北京十日發同盟】沂水、莒縣の包圍の鵬局は愈よ緊張し飛躍的なる最後の殲滅戰に移つた。即ち南進の山田部隊は沂水占領後つゞいて沭水に進撃を開始、十日朝七時には早くも沂水方十六キロの司馬店まで進出なほも急進中である、又東進中の○○部隊は十日中に五時半沂西方四十キロの地點を占領し各敵を各個に撃破されつゝあり、今や我が包圍圈は南北三里、東西七里に壓縮され手拳忠の全軍はこの網の中に投込まれてゐる、我が南進部隊に制壓された敵は沂水西南方地區の平地及び山地に敗走したがこれも追撃を受けて逃げ場を失ひ大店鎭、河陽鎭方面で退路を開かんと必死の反撃を行つたが、これも十日午前七時東部隊の奮戰に大店鎭附近に在つた常恩多師の一千は散々に撃破され、河陽鎭一帶に殘餘の防禦を續けた同師の主力二千も北川部隊の猛攻に堪へかねて敗走、かくて敵は北部は我が急追に追撃くられ、南部の堅陣に據つた敵大部隊も總崩れとなつて北西へ潰走今や北方沂水、岩馬縣東方坦埠南方河陽鎭を連ねる沂水南方地區に敵約四萬を包圍して壯烈極まる最後の大戰滅戰を展開、殷々岩嶺を震はす砲撃と我が荒鷲の猛爆音は沂水以西に轟き渡り壯絶を極めてゐる

坦埠に入城

【濟南十日發同盟】山東中南部の峻嶮を縫つて進撃を續けてゐた○○部隊は十日午前六時蘇魯戰區總司令部所在地坦埠に入城したが、同地は七日我が荒鷲部隊の猛爆で今尙濛々と炎上し續けてゐる折柄相次で入城した各部隊を迎へ山本○○部隊長は燃え上る蘇魯戰區の本據において感慨無量の握手を交はした

衡陽、南寧を空襲
軍事施設に巨彈の雨

【香港十日發同盟】中央通信社報道に依れば日本軍飛行機○○臺は九日湖南省の要衝衡陽及び廣西省南寧を空襲、軍政機關、軍事施設に爆彈の雨を降らせ多大の損害を與へた

一隊に分れ重慶を襲ふ

【香港十日發同盟】中央通信重慶來電に依れば九日午後日本爆撃機○○臺は○○方面より二組に分れて一隊は西方に飛來し市の内外軍事施設に爆撃を敢行した 後續部隊の○○臺は城内に○○○○成の一區に分れ相前後して重慶に殺到し支那側の猛烈な防空砲火を冒して市の内外軍事施設を爆撃し去つたので消防隊、警察、市民義勇團等出動して鎭火に努めた

我が沈默の威壓に
租界は不安に戰く
愈よ數日中に表面化か

【天津十日發同盟】天津租界當局と我軍との間に懸案となつてゐる租界内の抗日分子の處理問題は愈よ最後の段階に入つた模様で、わが方では既に執るべき手段方法が着々と進められてゐるが、これが表面化するものと見られてゐるこの沈默の壓迫の中に天津租界内は如何に動いてゐるかを見るに

一、安を求めんと租界内に避難してゐる抗日分子は租界當局の庇護の下に益々増加の傾向にあり、これ等抗日分子の中には重慶政府の地下工作員も多數潜入してゐるといはれ、これ等抗日分子の活動は租界當局の庇護の下に益々公然化し、租界内は恰も抗日分子の巣窟の觀を呈してゐる

二、租界當局は抗日分子の取締りに關し英國本國政府の訓令に基き極めて寛大な態度に出でてゐるため抗日分子は租界當局の庇護の下に益々増長し、租界當局の抗日分子に對する取締りは極めて微温的であるとの非難の聲が内外人の間に高まつてゐる

三、租界當局は抗日分子の取締りに關し英國本國政府の訓令に基き極めて寛大な態度に出でてゐるため抗日分子は租界當局の庇護の下に益々増長し、租界當局の抗日分子に對する取締りは極めて微温的であるとの非難の聲が内外人の間に高まつてゐる

四、租界當局は抗日分子の取締りに關し英國本國政府の訓令に基き極めて寛大な態度に出でてゐるため抗日分子は租界當局の庇護の下に益々増長し、租界當局の抗日分子に對する取締りは極めて微温的であるとの非難の聲が内外人の間に高まつてゐる

五、租界當局は抗日分子の取締りに關し英國本國政府の訓令に基き極めて寛大な態度に出でてゐるため抗日分子は租界當局の庇護の下に益々増長し、租界當局の抗日分子に對する取締りは極めて微温的であるとの非難の聲が内外人の間に高まつてゐる

六、租界當局は抗日分子の取締りに關し英國本國政府の訓令に基き極めて寛大な態度に出でてゐるため抗日分子は租界當局の庇護の下に益々増長し、租界當局の抗日分子に對する取締りは極めて微温的であるとの非難の聲が内外人の間に高まつてゐる

七、租界當局は抗日分子の取締りに關し英國本國政府の訓令に基き極めて寛大な態度に出でてゐるため抗日分子は租界當局の庇護の下に益々増長し、租界當局の抗日分子に對する取締りは極めて微温的であるとの非難の聲が内外人の間に高まつてゐる

八、租界當局は抗日分子の取締りに關し英國本國政府の訓令に基き極めて寛大な態度に出でてゐるため抗日分子は租界當局の庇護の下に益々増長し、租界當局の抗日分子に對する取締りは極めて微温的であるとの非難の聲が内外人の間に高まつてゐる

我が五ケ條要求は
一歩も讓らぬ
内田總領事の上京は注目

【重慶十日發本社支局電話】ニコニコ顏の内田總領事は十日午後一時半の飛行機で重慶に飛來したが、同總領事は今回の上京に當つて我が五ケ條要求中第一、二の重要問題に關する限り一歩も讓らぬ決意を固めてゐるものと見られ、從つて今回の上京は注目の的となつてゐる

【重慶十日發本社支局電話】日本側の新聞報道によれば内田總領事は今回の上京に當つて我が五ケ條要求中第一、二の重要問題に關する限り一歩も讓らぬ決意を固めてゐるものと見られ、從つて今回の上京は注目の的となつてゐる

【重慶十日發本社支局電話】日本側の新聞報道によれば内田總領事は今回の上京に當つて我が五ケ條要求中第一、二の重要問題に關する限り一歩も讓らぬ決意を固めてゐるものと見られ、從つて今回の上京は注目の的となつてゐる

【重慶十日發本社特電】日本外務省當局は今回の内田總領事

物動計畫の査定

経濟學博士　太田正孝

一

事変目的の達成について、資金、物資の調達と並んで緊要な問題は、物資の確保である、それも、戰に直接關係をもつ軍需の必要に關することだけのことではない、廣く東亞新秩序の建設をねらひとして、軍備を擴充することや、生産力を擴充してゆくことや、貿易を振興したければならぬことや、わが國との經濟提携の關係となつてゐる滿支の開發をも促進してゆかねばならぬといふ三重四重の目的を同時に果さねばならないからである、政府の發表せる物資動員計畫、即ち物動計畫は、これらに對する資材を供給しうる限度を決めて、之を基礎として、國民の需要に對する割當を行ふ、といふ建前になつてゐるといふことである、物資の配給や消費の節約は、ストックの利用限度にまであるといふ事も考へられる、しかし、これらの點は、國民の理解と協力とによつて、ある程度まで切り抜けてゆくことができるであらう、しかし、物資の確保は、直接國民生活に關係のない物資は、この際どしどし取りつぶすべきことが提唱されてゐる、尤も、際限收といふ言葉は、面白くない、わが國の經濟狀態が緊張にあることを意味するからである、軍需は、もとより必要であり、國防の强化は、なほ〳〵力を注がねばならぬことは、いふまでもない、しかも、この際、國民の需要に對する割當を、どこまで嚴格にやるかといふことは、國民生活の安定と關聯して、重大な問題である、

二

この際における物資の確保は、いままでもなく、國家生活のためにすることを第一義としてゐるこの意味において、民間の需要が制限せられる事もやむを得ない、殊に計畫の第二年目に當る昭和十四年度の民需に割り當てられる分量が、前年度以上に壓縮せられることも、眼をふさいで通らねばならぬ、それがために、國民の需要に對する割當を行ふ場合に、どこまで嚴格にやるかといふことは、國民生活の安定と關聯して、重大な問題である、

しかも、國民負擔の加重は、國家の關係を充たすべく、國民の理解と協力とが期せられねばならぬと思ふ、しかも、資金と物資とは、ばらばらに考へるべきことではなく、兩者が相ひに作用して、物價を形づくることになるからである、

三

しかも、國民負擔の加重は、國民の需要に對する割當を行ふ場合に、どこまで嚴格にやるかといふことは、國民生活の安定と關聯して、重大な問題である、

この意味において、民間の需要が制限せられる事もやむを得ない、殊に計畫の第二年目に當る昭和十四年度の民需に割り當てられる分量が、前年度以上に壓縮せられることも、眼をふさいで通らねばならぬ、それがために、國民の理解と協力とが期せられねばならぬと思ふ、しかも、資金と物資とは、ばらばらに考へるべきことではなく、兩者が相ひに作用して、物價を形づくることになるからである、

二

この際における物資の確保は、いままでもなく、國家生活のためにすることを第一義としてゐるこの

科学

星雲の研究にも 役立つ謎の宇宙線

次第に判明するその正體

「時は永遠の謎かと怪しまれた宇宙線の研究も年々發展して、現在原子核の研究も物質の根元を究めるには最も有力な手段と考へられ、次々に新事實の發見をみてゐるが、今度はまた驚異の研究に宇宙線が利用せられることとなつた。

三十二歳でノーベル物理学賞を受けたカリフオルニヤ大学のカール・アンダーソン教授が放射ルイジアナ大学で分けにしたところによると。

「宇宙線の研究は多人に宇宙の最小の物質から巨大に關する最多の新事實をもたらした。近い將來において、同じ研究は宇宙における最大のもの、即ち遙かなる星雲その他の天體に關する同様に重要なる事實を明らかにせしめるであらう」といふのである。

×

更にアンダーソン博士は曰く「宇宙線の研究は天文学上の研究と相俟り相助けることとなるべく緊密に、ガイガー計數器、ウイルソン霧函はやがて一百インチ望遠鏡との協力により、それぞれ遙かなる外界から來るメッセージ（宇宙線）を解讀して吾々の知識に資へる重要な仕事を引續することにならう。

×

宇宙線粒子のあるのは實に厖大なエネルギーを發生してゐる。物理学上知られてゐる他の粒子に比較するとそれらのエネルギは微々たるものである。これを研究することは即ち物質の成立と死滅を知ることに外ならない。アンダーソン博士の言葉を借用すれば、宇宙線のエネルギーのあるものは數百年、或は數千年もの長い間、原子の一部分として蓄積された後、ひとたび宇宙線の一粒を衝るや、そのあまりの激しさに彈き出されて一秒十万マイル以上のスピードで空間を飛翔する。その間に、數百万のエネルギーを發生し、數千万の原子核を通過し、そのつまりは休止に入つて他の原子の一部分にとどまり、幾百萬年かの間平凡にその職務を果して行くであらう」

「しかしエレクトロンの中には宇宙線の一粒によつて創造してしまふものもある。數千万年、數億万年も存在するものもある。

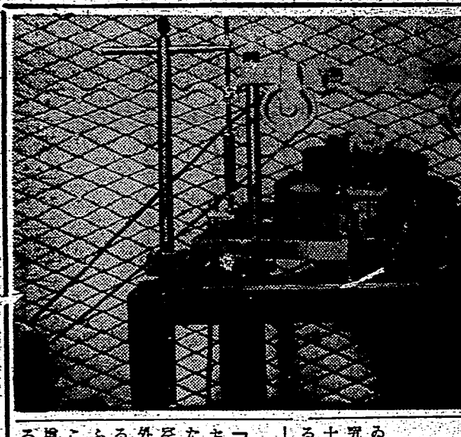
以上の見解はルイジアナ大学における物理学科主任シグマ・デー（アメリカに於ける科学研究團体）の會員でもある有力な協會」主催の講演會で發表されて一般に普及される筈である。

×

この結合において二つのエレクトロンは消滅するが、その代りに放射エネルギーが發生し、數億の物質中にある他のエレクトロンと相互に衝突しあふ、これが原子の運命である。

×

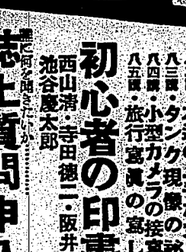
この場合エレクトロンは同じやうな他のエレクトロンの侵入をつづけて原子の中で普通の存在をつづける。これに反し陽性のエレクトロンは實は一秒の約一億分の一といふ短時間の生命しか持たない。この極端に短い時間のうちに陽性エレクトロンは、附近にある陰性エレクトロンを見つけ、これと結合して、質量を中性にしてしまふ。



十四糎の超短波を 高度計に使用

ゼネラル・エレクトリック會社のハーソ、メトカルフ兩技師は十四センチメートルの超短波を發生する實用的眞空管の試作に成功した旨公表した。

この眞空管は現在同社で改良を試みつつある航空無線反響式高度計に用ひられる目的で十天さ



れてゐたもの。パイロットが地上からの高さをはかることにより、附近にある險礁または險礁を知るに必要缺くべからざる高度計がこれまで完全でなかつたのは、適當な波長の超短波が得られなかつたためで、從來の波長に比較して僅々四分の一の長さしかない十四センチの新超短波發生眞空管の出現は航空計器の發達を一段向上せしめたといひ得るであらう。

また今回の新式眞空管と同様の原理にもとづいて、一センチの超短波を出す實用的眞空管も製造可能といふ見地から更に研究を進められてゐる。

なほこの眞空管が航空機のみならず、艦船に使用することも出來る。艦船等の際限地との距離又は附近航行中の他の船舶との距離を正確に測定して事故の發生をはかることも實現されるであらう。

新發明の 視力考査器

夫婦そろつて科学の道を歩んでゐることで有名な生理学的光学研究所のフエアリー博士ランド博士は不完全な照明裝置の下における飛行士の視力と照明力とをテストする新器具を考案した。

「フエイリス蓋の記號によれば「フエアリー・ランド・ライト・センス・テスター」と名づけられた由であるが、これによつて、航空機の計器盤における諸計器の讀取り能力の外その能率に至る能率をも注意することができるといふから飛行士の視力査定に有効なことは勿論、空の安全性を第一として將來ことになるであらう。

夏の讀物

本格的登攀傑作寫眞

夏山に挑む

野島滋弘・森海野治夏・高橋照彦

特輯記事

「初夏の山」

山の朝夕……岡田紅陽
山の温泉場……鈴木正紀
初夏の林間……長濱慶三
山小屋……塚本閻治
溪谷の寫し方……冠松次郎
山の風景寫眞……額田敏
山旅の準備……日暮正次

特輯

初等寫眞術百講（16）

寫眞術……玉川一郎
話……石黒敬七
寫眞……德山璉
……石井漠
……乾信一郎
メタル……北林透馬

寫眞は樂し

僕の寫眞術……玉川一郎
素晴しい話……石黒敬七
結婚寫眞……德山璉
私のライカ……石井漠
寫らぬ樂しさ……乾信一郎
パチリとメタル……北林透馬

海洋寫眞撮影競技 スクラップブック

佐士……撮影會
四ツ倉・鹽屋岬……撮影會
平安丸船上……撮影會

熱海撮影競技 入選作品集

月例懸賞 入選作品集

廣告にすぐ使へる寫眞 入選作品集

初心者の印畫批評

西山清・寺田德二・阪井政次郎・岡田紅陽
池谷慶太郎

誌上質問申込券（挾込）

六月の寫眞家日記……秋山齊
夜の寫眞店……伊藤逸平
初夏街頭の風物……演谷浩
水泳の撮影法……柴田隆二
經濟的な複寫……柴田章
乾板及フイルムの乾燥處理……岡現次郎
……須賀志朗

特輯

暗室操作の能率化

完全な暗室の持つ條件……渡邊定男
暗室の電燈設備に就いて……唐澤純正
暗室内の仕事を樂く便利に……井深雋
暗室用具の檢討改造に就いて……井深雋
暗室の流し台……下島勝信
能率的な引伸法……吉川速男
能率的な密着法……間宮精一

寫眞術語辭典

……朱谷紅蓮
……齋藤太郎
……加藤邦三
……桑田正夫

定價八十錢（送料六錢）

朝日新聞社發行　東京・大阪

6月[七]

熱海撮影競技 入選作品集

月例懸賞 入選作品集

廣告にすぐ使へる寫眞 入選作品集

夏の讀物

本格的登攀傑作寫眞

夏山に挑む

野島滋弘・森海野治夏・高橋照彦

特輯記事

「初夏の山」

山の朝夕……岡田紅陽
山の温泉場……鈴木正紀
初夏の林間……長濱慶三
山小屋……塚本閻治
溪谷の寫し方……冠松次郎
山の風景寫眞……額田敏
山旅の準備……日暮正次

特輯

初等寫眞術百講（16）

寫眞術……玉川一郎
話……石黒敬七
寫眞……德山璉
……石井漠
……乾信一郎
メタル……北林透馬

寫眞は樂し

僕の寫眞術……玉川一郎
素晴しい話……石黒敬七
結婚寫眞……德山璉
私のライカ……石井漠
寫らぬ樂しさ……乾信一郎
パチリとメタル……北林透馬

海洋寫眞撮影會 スクラップブック

佐士……撮影會
四ツ倉・鹽屋岬……撮影會
平安丸船上……撮影會

熱海撮影競技 入選作品集

月例懸賞 入選作品集

廣告にすぐ使へる寫眞 入選作品集

初心者の印畫批評

西山清・寺田德二・阪井政次郎・岡田紅陽
池谷慶太郎

誌上質問申込券（挾込）

六月の寫眞家日記……秋山齊
夜の寫眞店……伊藤逸平
初夏街頭の風物……演谷浩
水泳の撮影法……柴田隆二
經濟的な複寫……柴田章
乾板及フイルムの乾燥處理……岡現次郎
……須賀志朗

特輯

暗室操作の能率化

完全な暗室の持つ條件……渡邊定男
暗室の電燈設備に就いて……唐澤純正
暗室内の仕事を樂く便利に……井深雋
暗室用具の檢討改造に就いて……井深雋
暗室の流し台……下島勝信
能率的な引伸法……吉川速男
能率的な密着法……間宮精一

寫眞術語辭典

……朱谷紅蓮
……齋藤太郎
……加藤邦三
……桑田正夫

定價八十錢（送料六錢）

朝日新聞社發行　東京・大阪

文藝讀物

戰線銃後の精神彈藥！

戰線銃後の精神彈藥！

たし起捲を嵐の狂熱！然果

空の軍大小說の事

全大ろか終

新連載讀物

北村小松 作

見よ驚嘆の大特種！

この面白さ素晴しさ！人氣の的の七大力作！！

氣、壯觀！七月號中斷然第一！！

花形作家腕くらべ！讀切小說傑作選

北村小松 見よ驚嘆の大特種！

立花宗茂 勝敗

千両素ッ裸 騎れる千人生の獨樂

日の丸を振る母 乳房の血指紋

家庭劇小說傑作集

苦笑 お父さんと猫 鹿島孝二
爆笑 お父さんが惚したのが悪い 伊馬平
走る幸運 トラック虎さん 伊馬平
人情諧謔 愉しき敗北 林二九太
（夫婦は後妻一號のトーチカを突破する明朗小說）
（夫婦は後妻一號のトーチカを突破する明朗小說）

戰國義戀と譚れ情と 友遇俠涙喜探實假の運 の歲命女面話偵の劇勇

大評判時代小說 ▲現代小說 ▲現代小說 ▲諧謔小說 ▲時代小說 ▲脫線談 ▲人氣時代小說 ▲評判特輯 ▲處世話 ▲處世話 ▲新作落語 ▲隨感隨想 ▲海と空＝話題の繪解き ▲私の感心してゐる人の話 ▲勇敢なる富選大懸賞

愛憎の書 松川太郎口

若い力 菊池寬

雪花化 角田喜久雄

嫁取り双六 佐々木邦

隻手の驍勇 大桃越神

木曾の勘八 倉山田郎

平凡人の心掛 正成公と千利休 松浦鎭次郎

弓つくりの話 石津薫貞

五分間傳記 大村卓一氏 田口達三氏 千石興太郎氏

畑俊六大將縱橫談

貧乏を征服した青年 細川辰彦

陣中感話 陣中の俺の寫眞 多田野佐七郎

隨感隨想 十一名家

動物美談三題

鐵砲 柳家金語樓 海軍中佐

村の一家

無類の格安！六十錢 書切れ中お早く書店へ

小型折本附錄 般若心經 觀音經 阿彌陀經 付加が弘文和もれ阿 校・匡祥尾椎

此外名篇滿載！

東京・小石川（振替）東京三九一五番 大日本雄辯會講談社 發行

定價八十錢（送料六錢）

斷然コクサン　當然ニッサン

「當選標語」

……ニッサンは、經濟的強力車として知られ、強力の點に就いては定評あるが、同時にガソリン消費量最も尠なく、テストに際し、常に最小の消費（ガソリン）を以て最大の距離を走ることは、識者の夙に知るところである……（日本工業新聞記事）

臺灣日產自動車株式會社

臺北營業所　臺北市榮町　電話二二八・四六七三
臺南營業所　臺南市大宮町　電話六六・二四二
高雄出張所　高雄市新濱町　電話二一二〇
臺中出張所　臺中市德町

ニッサン トラック・バス　東京　日產自動車販賣株式會社　丸ノ内

空に殘れる

（承前）

尾崎士郎 作

（21）

高木清畫

父と娘（十）

うす暗くしたうす暗き部屋の中に立てこもる一刀齋のおかみの記憶地のわるい眼が見るやうである。

しかし、心の裏に、こんなことになかも知れないと云ふもうが落ついてゐなかつたわけではない。

それは權藏の特徴として一旦治癒しても治り切らぬ場合は五年でも十年でも體内に潜伏して居て、突如として再發を繰返すからで、自分では醫えのない方でも醫者が見ると、ふつと氣がついて、放つて置くと段々惡化し取返しのつかぬことになりますから、權藏の疑ひのある方は一日も早く徹底的に治療する樣に心掛けてはなりません。

病毒に惱む方に

是非知つて頂きたい 色々の知識と手當法

普 普通權藏症狀を持つて居る人間の血液は血管の中を一分間に六十九回の心臓の收縮と共に一回に六百三十一粍の壓力を以て送り出されます。

そ の爲めに動脈硬化症を起したり、腦溢血、腦軟化、腦出血、心臓肥大、心臓麻痺、心臓弁膜症、腎臓炎、腎臓萎縮、腎臓硬化症、尿毒症、高血壓症、神經痛、リウマチス、坐骨神經痛、胃腸病、痔疾、肺病、喘息、皮膚病、ニキビ、吹出物、婦人病、陰萎、遺精、夢精、早漏、インポテンツ、神經衰弱、ヒステリー、ノイローゼ、不眠症、健忘症、眩暈、耳鳴、肩こり、疲勞、倦怠、憂鬱、煩悶、恐怖、不安、焦燥、不平不滿、厭世觀、自暴自棄、自殺觀念、精神異常、精神病、癲癇、舞踏病、中風、半身不隨、言語不明、麻痺、痙攣、知覺鈍麻、感覺異常、疼痛、頭痛、眩暈、疝氣、脫腸、痔疾、脫肛、下痢、便秘、胃腸病、肝臟病、腎臓病、膀胱病、淋病、花柳病、子宮病、月經不順、白帶下、不妊症、流産、早産、難産、産後の故障、乳腺炎、乳癌、乳房腫瘍、乳汁不足、乳汁過多、乳房痛、乳房硬結、乳房潰瘍、乳房瘻管、乳房萎縮、乳房下垂、乳房發育不全、乳房發育過剩、乳房肥大、乳房小兒、乳房痩小、乳房變形、乳房奇形、乳房異常、乳房疾患、乳房病、乳房炎、乳房膿

（第三種郵便物認可）　昭和十四年六月十一日（日曜日）　臺灣日日新報　第一万四千九十三號　A（五）

廣東の名流婦人らけふ高雄に上陸

接待に萬全を期す　高雄州市

【高雄訪問】十一日朝日第一歩を高雄に印する筈定であつた一行名流婦人團一行は日程を一日繰上げて十一日午前六時半入港八時半上陸となつたが、これが廣東婦人團の一万餘名を始め全州世論に於いては定時まで上陸、國旗、歡迎の人波

【廣東發電】廣東街は市民擧げて施の前提として國旗、五色旗、各商店は何れも歡迎の意を表徴するため國旗を掲揚、又各戸前には歡迎門を設置するなど市民

戰爭の顏

（四）

田浦尙詩希

併し戰爭ことには餘り關心を持たない一般の人々は、戰爭の顏と云つても、それ程深刻なものを見出すことは出來ないであらう。

戰爭は遠い國境の地で行はれ、銃後の人々は、唯だ新聞紙上に現はれる戰況の報道に一喜一憂するに過ぎないからである。

戰爭の顏は、戰地に於ける將兵の顏にこそ、最も深刻に現はれてゐるものであらうが、銃後の人々にとつても、戰爭の顏は、決して見られないものではない

天皇陛下には 御田植を遊ばさる

親しく農民の勞苦を御體驗

【東京十日發同盟】天皇陛下にかせられては午前吹上御苑に稻作を御覽遊ばせられるが陛下には十日早後二時から百姓作業以下御近者を從へさせ二時三十分頃、天皇御服はしく御着せられた

事變二周年記念日に 意義ある各種の催し

陸軍當局は準備に忙殺

【東京十日發同盟】來る七月七日は今事變勃發二周年記念日に當り擧國一致の戰勝の決意を强固にするため次の如き行事を擧行することに決定した

一、本年七月七日は全國民擧つて國旗を掲揚すること

二、本年七月七日は全國民擧つて國防獻金を行ふこと

三、本年七月七日は全國民擧つて興亞奉公日の勤勞奉仕を行ふこと

四、本年七月七日は全國民擧つて興亞奉公日の勤勞奉仕を行ふこと

五、本年七月七日は全國民擧つて興亞奉公日の勤勞奉仕を行ふこと

【東京十日發同盟】陸軍當局では國防力の增强と擧國一致の戰勝の決意とを更に深く認識し、且つ現下の國際情勢の緊張と興亞大業の重要性とに鑑み、國民精神の昂揚と國防力の增强とを圖るため、事變勃發の日たる七月七日を期し、全國民をして擧國一致の戰勝の決意を强固にせしむべく、國民的決意を强固にすることを期するため次のやうな諸々の行事を行ふことに決定し、且つその實施に當り

陸軍當局では國防力の增强と擧國一致の戰勝の決意とを更に深く認識し、且つ現下の國際情勢の緊張と興亞大業の重要性とに鑑み、國民精神の昂揚と國防力の增强とを圖るため、事變勃發の日たる七月七日を期し、全國民をして擧國一致の戰勝の決意を强固にせしむべく、國民的決意を强固にすることを期するため次のやうな諸々の行事を行ふことに決定し、且つその實施に當り

一、本年七月七日は全國民擧つて國旗を掲揚すること

二、本年七月七日は全國民擧つて國防獻金を行ふこと

三、本年七月七日は全國民擧つて興亞奉公日の勤勞奉仕を行ふこと

四、本年七月七日は全國民擧つて興亞奉公日の勤勞奉仕を行ふこと

五、本年七月七日は全國民擧つて興亞奉公日の勤勞奉仕を行ふこと

【東京十日發同盟】

豪雨中の熱戰
商業、二師を破る
市内中等リーグ第一日

6A—3

市内中等学校野球リーグ戦は十日午後四時トリドップを飾る商業二師の一戰に依つて開戰となつたが、試合に先立つて三時半から始式を挙行、定刻参加五校の選手及役員等那各主將に依つて國旗の掲揚あり、最後勝士の武運長久を祈る黙禱あつて愈々のスイルデイング鮮かに四時十分河内球場のプレーボールは昔ながらに折からの雨も何かと熱戰の火蓋は切られたが生憎の雨は追々に激しくなり、雨量文字通り滂沱の感、殊に内野は殆んど全面的に水溜りとなつて一回一点を争つて、緊迫をよびたが徐々に三、四、五と商業の勝勢に帰れ結局七回のコールドゲームで商業の一勝となつた（審判は十業の廣瀬教諭）

一回先攻　商業　0 0 1 4 1 0 0 A
二師　0 0 0 0 0 0 0 6A—3

商業								二師
23	(三)	根本	2	0	0	0	0	(三) 今野
2	(一)	渕	0	0	0	0	0	(左) 高橋
0	(中)	本多	3	0	0	0	0	(一) 内山
3	(左)	富村	2	0	0	0	0	(捕) 佐竹
2	(捕)	南澤	1	0	0	0	0	(投) 平田
10	(一)	進藤	3	0	0	0	0	(中) 内田
10	(右)	大塚	3	0	0	0	0	(遊) 高瀬
0	(投)	宮崎	2	0	0	0	0	(二) 北本
	(遊)	東原						(右) 三田

商業			打数	安打	打點	盜塁	三振	四死	残塁	失策
23	(三)	根本	24	6	0	1	5	6	7	2
2	(一)	渕								
0	(中)	本多								
3	(左)	富村								
2	(捕)	南澤								
10	(一)	進藤								
10	(右)	大塚								
0	(投)	宮崎								
	(遊)	東原								

凡退

▲一回（二師）北本三振、二塁三塁左に倒れ左直球を放つたが捕本の美技に一死となり高橋二振（商業）富村死球、南澤左前安打に倒れ進田一個大塚四球で一死満塁の好機を迎へたが高瀬一塁インフイールドフライ、東原の二遊併殺となり三回

▲三回（二師）内山左飛、佐竹中飛、平田四球に出たが内田三振（商業）渕本二遊の後四球を選んで二塁、本多二塁線内野安打に出て一塁二死走者三塁となり富村の左飛で無得点、南澤投前に止んだが二勢を制よ

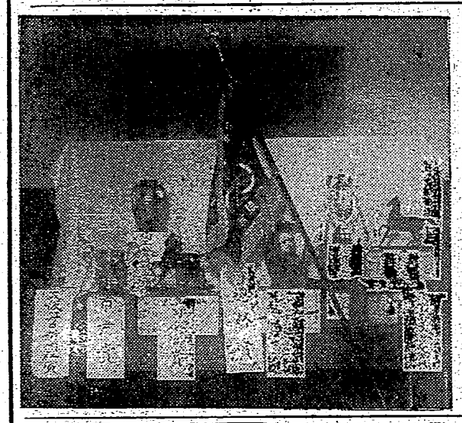
▲四回（二師）二者凡退（商業）塁四球に出て二盜、大塚二振で一死となるも宮崎の三遊は暫題となり東原も四球で満塁、根本四球で強田押出し、関澤前失で富村左飛、次の本多四球で東原押出し富村の投前は猿本本盤に封殺したが稍く関係を四球で置を補出し進田一死後に走つたが商業四點を加へて逆に一點をリード

▲五回（二師）今野二塁前安打高橋一、二塁を狙いて機を内山投前で二死走者一、二塁の好機を迎ふるも佐竹の左飛今野本塁を衝きタツチアツプと朝されて空し（商業）大塚遊前大に生き富村四球に関いたが猿原二振して二死満本の中飛で大塚還り関の二塁は三塁を狙つた宮崎を刺殺に止

第十三回夏季
全島中等學校陸上競技對校選手權大會

合計六千餘の生徒が参加した全島中等學校陸上競技對抗選手權大會は十二日午前八時三十分から台北帝大競技場に於て開催されることとなつた、出場校は十二、選手百八十九名、白襷を掛けてゐる

對校陸上競技
けふ帝大で擧行
參加十二校百九十名



榮冠は何れへ？
けふ晴れの全島乘馬大會

第一回台湾乘馬大会は十一日午前八時から圓山にかかはらず台北市川端競馬場に於て開催される事となつた、十日迄に全島各地から馬匹九十九頭が同場に殺到し

オリムピックは
ロンドンで開催
九日の最終會議で決定

【ロンド九日發同盟】第二十六回國際オリムピック委員會は九日の最終會議に於て一九四〇年度オリムピック大會開催地はサンモリッツよりガルミッシユ・パルテンキルヘン（ドイツ）に變更することに決定した

梶上初一中尉戰死
慶野球部黃金時代の名主將

【東京十日發本社特電】秋山南北高地の激戰中此處な慶應義塾大學野球部主將梶上初一君は獨島國境警備時代から名センターで大正十三年今の甲子園球場が完成した年始めて優勝し同校全盛時代を築いた名選手で八年卒業後は東京支店に勤務、昭和七年には主將に擧げられた慶應野球部に於ける名選手の一人として活躍中だつたもので、梶上君と共に慶應野球部の黃金時代を作り上げた往年の名二塁手三谷八郎君は贈答として贈つた梶上君はおしたい眞面目な人

タイ國からスポーツ使節
意氣揚々と鹿島立つ
獨、遠征陸上軍

【バンコック九日發同盟】タイ國（舊シヤム）陸球聯盟では總裁ナデイテイアン・デイバ殿下の發意に依り全國のテンバー・ワン、サワット選手外男子二名、女子二名の選手を日・タイ親善スポーツ使節として派遣する事に決定した、一行は來る七月一日バンコック丸の關釜サイゴン丸にて出發する筈である

少年劍道の恩人
青木少將逝く

少年劍道の創始者として知られる青木陸軍少將は八月年後二時脳溢血にて逝去した、氏は先年脳疲を退いて東京市中野區江古田町六四九の自邸内に少年劍道の道場「中道館」を開設して附近の小学生を指導する傍ら劍道を小学校の正課とする運動に没頭し文勝名に於てもその實現に至つたやうであるが、氏は全國の小学校を巡回し自ら指導の任に當つてゐたもので劍道王殺生の腦溢血で急逝したことはその惜まれてゐる

軟式野球
の決勝戰

一日天の為め順延中の台北番地對抗軟式野球大會A、B兩組の決勝戰は十二日左記番組に依り一中校庭に於て開催される筈

午後一時（B組）共鳴—スター
午後二時（A組）逓輸—專賣
尚A組決勝戰終了後直に閉會式挙行の由

今日の運動

野球【市内中等學校リーグ】
帝大球場
前一〇・三〇　中商—一中
後一・三〇　國中—二師
後四・〇〇　中商—北商
蹴馬【全島乘馬競技大會】
川端競馬場（雨天順延）前八・〇〇より
野球（軟式）【市内中等學校】
一中球場
後一・〇〇　B組決勝戰
同二・〇〇　A組決勝戰
陸上【全島中等學校選手權】帝大
飯技場　前八・〇〇より

享保仇討
譽の貞婦
一龍齊貞鏡演
佐々木朝巳編
(34)

報恩の旅（二）

宇野三平が敵討の願出を、重役の手より主君黒田伊豆守様へ御届に入れたところ、殿様は二平を召に入れたところ、殿様は二平を召して「其方は仇討の願出を致すに及ばない。二平はお前は兩親まで願書を出してみたがやつぱりお聞届けがございませんから、今は諦こうなく、酒まんことは思ひながら、遺書をして信州松代城内を脫け出しました。途中に於て旅支度を整へ、夜を日に繼いで道を急ぎ松代から仲仙道を中宿まで參り、柳屋安兵衛といふ旅籠屋に泊りましたが、どうしたことかその晩から大熱を發して、翌日になつても立つことが出來ません。宿の主人も心配をして、醫者を招び藥を服ませ、いろ〳〵と手當をしたがどうもこの病氣が快いて二十日ばかり思ひ、そう〳〵少し快くなつて來たのが二十日ばかり過ぎてからのこと。何が幸運だと云つて、道中で思ふほど困ることはございません。是が為に些か路への金子も殘つてしまひ、拠らなく長屋その他のものを質入して路銀を調へ、此の安中を立つて高崎へ參り、此処から江戸表までは僅かに二十八里、やうやうの事で江戸の地へ入り、芝露の麻布の谷町へ來て出本脊人の道場を見ると、なるほど勝五郎の云つた通り食客某と姿つてゐる。然し表札には出本の安次郎とまだ認つてゐるから、此の家を見て二平は涙を流し、さて何處へ行かうかと考へたが、この家に家主の出兵衛といふ人があるから、此處へ行つて様子を聞いてみようと、表へ入つて出兵衛の勝手口を敲いてみると、女房が出勝手口で「御用聞でせうか」「左樣でございます。何無様でございますか、御用なれば彼方へお廻んなつて下さいまし。此處は「御覧の通りさ、お家主のお宅は出ぬ」「左樣でございます。何無様でございますか、御用なれば彼方へお廻んなつて下さいまし。此處は

「あゝいいとも、妾が何か買つてくるから……」

と婆さんはそのまゝ表へ出る、二平も表の松の邊へ參り、暫らくして歸つて來た宇野三平

「さてお家主、いつもながら御厄介になりまして有難く御禮を申上げます」

「イヤ二平さん、お聞さんが表にゐる時分には、顧客を遊いて廻つたり、何だかだとお世話になりました。松代からおいでなつたのかい」

「左樣でございます」

「さやまの先生のことなどは全然御存知はあるまいね」

「イヽエ、其儀については松代から出て參つたのでございます。實は先達て廣和市兵衛町の醫戸の勝五郎が手前方へ參つて、出本先生の養事を賜きましたので……」

「ホヽ、其の勝五郎がお聞さんの処へ行つて話をしたかえ」

「合所でございますから……」

「是はお家主の御家内でございましたから。手前は宇野三平でございまする」

「おやまア珍らしい、表においでなつたのかえ。……お聞さん、表にゐた宇野三平さんがおいでですよ」

「ナニ、宇野さんが來たつて…」

と、立つて來た忠兵衛

「ヤー是は〳〵三平さんかえ、お珍らしいね、よく來ておくれだ、さア此方へお上り……草履だね」

「ハイ」

「それもそうその草履を脫いで、其処に下駄があるからそいつを持つて表の松の邊へ行つて來なさいまチ挨拶は跡にしよう、同じことでも「御厄介を蒙つて御恩の万わつた貸下駄を拜して來られると氣持が悪いが、草履借りで今田舎から出て來ましたと云はれると、一本槍に俺の処へ來てくれたことと思つてどんなに嬉しかり知れねえ。兎に角御上に入らなけりやア草履はぬけねえ、いいからお聞に行つて來なさい……婆さん、久し振りで三平さんと話をしながら一杯飲なん

奥さま

今月から……

さんぽん

（新醒剤吸香錠）

で腹らぬと、健生断とお通じ遊ばさ

風邪で……鼻閉で……鼻炎鼻の為に……これが「さんぽん」

三十錠入り（各一小人用あり）

二十錠入り

丸鹿尚屋通

小兒藥

本舗 神經痛 胃腸病

下痢と腹痛に

湯門

生治

一道丸

弱った胃腸を元気づける、専門薬です

二十錠入り（各一小人用あり）

B—27

頑張れ
お母さん

出産率の低下に並行して小兒死亡率の激増こそ悲しむべき國力の赤字です

人口の多寡が世界の地圖を書き替へる今！

救急・治病・保健の育兒良藥で……

通り魔の如く幼い生命を襲ふ小兒病に對處し生んだ兒は必ず健康兒に育てる哺育の重責をば立派に果すため頑張つて下さいお母さん！

のませて下さいかう云ふ時に！

カン、ムシ、發熱の時乳はき、夜泣き、ちね熱ヒキツケ、氣絶の急物消化不良と胃腸障害に痩冷え、青便、胎毒にホウソウ、ハシカの前後生れつき弱い小兒に

二十錠三十錠五十錠
二圓五圓十圓
（送二錢別途）

大阪天満宮
製藥元
大阪二六〇番
龜屋合資會社

赤から赤の人代近
毛染

許特賣專法

て水・品一只末粉るま染ぐ直でい浴

ナゴン納言

帝國大學化學實驗室に於て研究完成！

ナゴンは從來のアミン系列とは其の製法を全く異にし、赤色に着生的に過炭酸されましたから永年使用しても、從來の如き毒の白毛染の樣に

●絶對に刺力が消へません
●心臓や胃腸が悪りません
●皮膚が荒くなりません
●頭や首筋がゴリ〳〵しません

從も簡單で見事に染まり、色には永く持ち、地肌についても、とれ易く、其の上、も切れない、持るべき理想品ですから、安價なものに決はず一生の美容や、毛髪のために、一日も早くナゴンを御愛用下さい

日劇D・O
春井男子畫

ドーラン
ゴンタ形圖

が同時紙化お……らかた
のいし樂もテトもテト

にゃの粉白ナコ
のいなら散

もで中のグツバドンへ
……はゴンタ形圖

のいなれぼこ

かお顔二小大・色七・付グバドーロビ者すで粉白ンメキいなの潤たし形圖に使者七粉白ナ一子製製濃いし染のキプ●